

全国学力・学習状況調査（６年生）の結果

令和８年度の全国学力・学習状況調査の各教科の調査結果をお知らせします。

【国 語】

分類		区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		
				貴校	神奈川県（公立）	全国（公立）
全体			13	58	61	60.9
学習指導要領の内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使い方にに関する事項	4	60.4	65.2	66.8
		(2) 情報の扱い方にに関する事項	2	53.1	53.3	52.3
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	0			
	思考力、判断力、表現力等	A 話すこと・聞くこと	3	65.6	66.9	65.8
		B 書くこと	2	43.8	46.3	45.7
		C 読むこと	2	63.5	66.2	65.9
評価の観点		知識・技能	6	58.0	61.2	62.0
		思考・判断・表現	7	58.8	60.8	60.1
		主体的に学習に取り組む態度	0			
問題形式		選択式	9	60.5	63.1	61.9
		短答式	2	54.2	59.6	62.6
		記述式	2	53.1	53.1	54.9

国語では、文章を読んで内容を捉えたり、必要な情報を整理したりする力が概ね身に付いていることが分かりました。また、話合いの内容を理解したり、目的に応じて情報を読み取ったりする力にも成果が見られました。

一方で、自分の考えを分かりやすく文章にまとめる力や、学習した言葉や漢字などの知識を適切に活用する力には、さらに伸ばしていく余地が見られました。今後は、自分の考えを書く活動や、根拠を明確にして伝える活動を積極的に取り入れながら、表現力の向上を図っていきます。

【算 数】

分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		
			貴校	神奈川県（公立）	全国（公立）
全体		16	51	58	56.4
学習指導要領の領域	A 数と計算	8	57.7	62.6	61.1
	B 図形	4	45.8	57.0	55.3
	C 測定	1	78.1	79.7	78.1
	C 変化と関係	3	35.8	44.2	41.1
	D データの活用	4	41.7	49.4	48.6
評価の観点	知識・技能	12	54.8	61.6	60.1
	思考・判断・表現	4	38.5	46.2	45.4
	主体的に学習に取り組む態度	0			
問題形式	選択式	5	48.8	57.5	56.0
	短答式	8	54.8	61.2	59.7
	記述式	3	43.1	48.9	48.5

算数では、計算を正確に行うなどの基礎的な力が概ね身に付いていることが分かりました。日頃の学習の積み重ねによる成果が表れていると考えています。

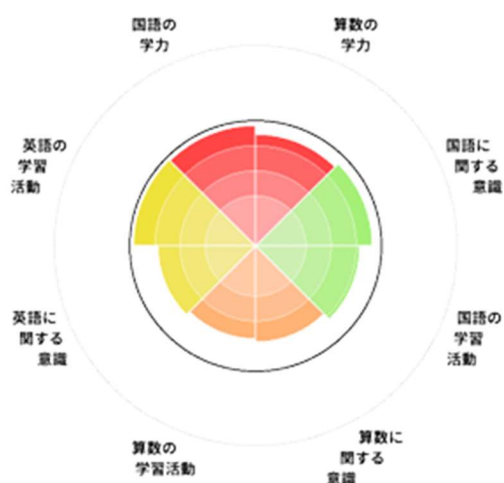
一方で、図や表、グラフなどの情報をもとに考えたり、複数の条件を関連付けながら問題を解決したりする力には課題が見られました。また、自分の考え方や解決の過程を説明する力についても、さらに育成していく必要があります。今後は、答えを求めるだけでなく、「なぜそう考えたのか」を説明する活動や、友達と考えを交流する学習を充実させていきます。

児童質問紙等含め全体の結果

※黒線は全国、神奈川県基準の平均値

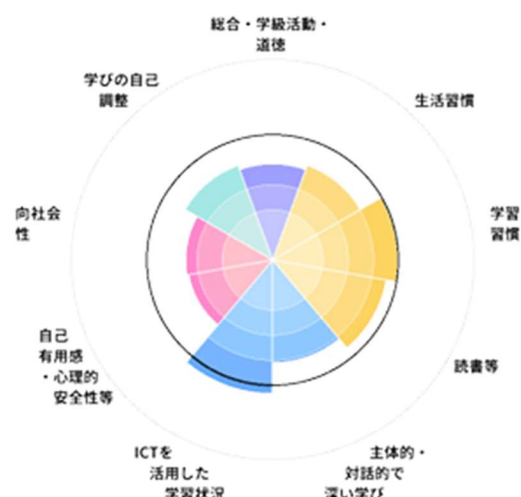
〔教科を中心とした学力・学習状況〕

(全国基準)

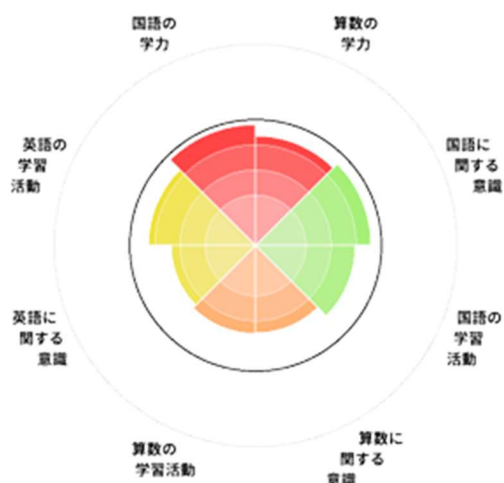


〔その他の学力・学習状況（学習習慣、自己有用感等）〕

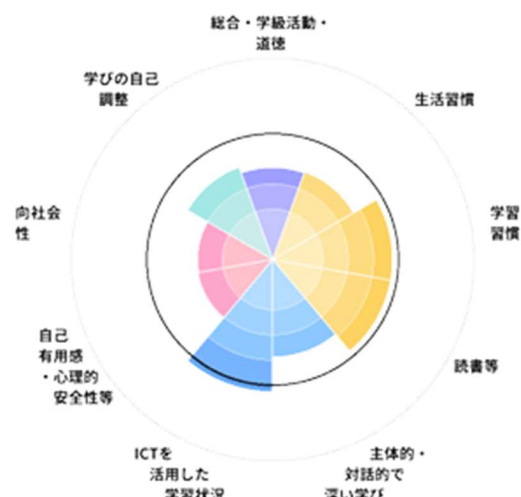
(全国基準)



(神奈川県基準)



(神奈川県基準)



【今後に向けて】

児童質問紙調査からは、学習習慣や ICT を活用した学習への意識など、本校児童のよさも多く見られました。今後は、これらの強みを生かしながら、学んだことを活用して考える力や、自分の考えを表現する力の育成に重点を置いて授業改善を進めていきます。

これからも、子どもたち一人ひとりが「わかった」「できた」と実感し、自信をもって学び続けられるように教育活動の充実に努めてまいります。保護者の皆様には、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。